



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

とっても怖かったです。前から、戦争  
や原爆のことは、学習してましたが、  
回数をかさねるたび、恐怖を感じ  
ます。広島市の原爆による死  
亡率が40%と知った時は、本当  
に驚きました。「5人に2人が亡くなる  
ということですので、私の家は5人  
家族だから、そのうちの2人が死ん  
じゃうかもしれないんだ」と思い、  
とっても辛い気持ちになりました。  
周りの子たちも聞きながら泣いてた  
ので、「この話を聞くだけでも涙がでる  
ほど辛いのがから、本当に体験し  
た人たちは、どれほど辛かったのだ  
ろう。」と思うと、私まで泣きそう  
になりました。この話を聞いて改  
めて命の大切さを知りました。いま、こ  
こで生きていることに感謝し、人生を棒  
に振ることなく、あゆんでいきたいなと



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで内容やひびくことをなんとなくでしか矢張りなかつたけど、今日、思わぬ聞きたくなくようなひびくさかいたくあつて考えたばかりでつらい気持ちになりようになりました。地面が3000°、600m上が7000°、太陽より熱いこと一番おこりました。人間の皮はとろとろになり、助けようとしてうごくと、ぼつたがちれる音は、耳をふさぎたくたりする。元安川の様子はゴキウ-で見たとかがありました。死体だらけの様子。いつも川が赤色で死体だらけたつた、目をそむけたくなります。それに現実で起きたなんておこりました。あと死亡率40%。被爆者率70%。5人2人が死んだ。半分以上の人は苦しんだと考へるとものすこしいばくちたつた人だなと思ひました。生きてい子生きていないか人間が道にたたくさんいたつた。これほどきつうたつたのがわかりました。いつ来るか分らない原子はくたつた。その後の衝撃波熱線そして2回目の衝撃波、大やけど負つてい子中。強い嵐が来たがひびりに病そうたつたと思ひました。2時間で十分なひびくさや内容がわかり、とても学習になりました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

なんでみんな元気なんだろうと思いました。感じたことがちがうのでしょうか。私は、表わせないような気持ちです。話を聞いて、びく、したり、こわが、たりきもちわるが、たりしました。終わ、たあともしきもちわるが、たのですが、よくわからない気持ちになりました。でも、暗い気持ちではないと思います。90分の話でしたが、長いとは感じず、ただずかには耳をかたむけていました。このことについて、もっと深く感じてみたいですね。また聞いていて気分があるのかなんですが、感想も書いていて話を聞くことができてよかったです。思いました。なんだか、とても重要な、いえ、そんなものではなく、不思議な、よい話でした。あまり自分の感情がわからないのですが、二度とこんなことを起こしてなるものかと思いました。強く、心に決めたような感じでした。もうないといいのですが、保証はありません。ただ、平和になってほしい、命を大切にしたいと思いました。一つしかないんですから。

これから、今回学んだことを感じたことを忘れずに、差別のない世の中にしていきたいので、他の人とも協力して、



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆によて、たくさんの人や建物が被害にあったことが分かった。自分が思っていたよりも、被災者の傷が重かったのでおどろいた。原爆によて顔に大やけどを負い、皮ふがただれたり、皮ふがはがれてしまったりするのは辛いことだと思つた。原爆の被害をうけて一しゅんで消えてしまつた人が、黒シミになつて形とられていることにおどろいた。太陽よりも熱い球体が接近してきて、真空状態になつてしまつたと、息がつかなくなつてしまつたので苦しいことだと思つた。死体を回収する作業はとても大変だといふことが分かった。原爆の被害を受けた時の写真や、その時の状況に似せた人形が展示されている所があるということを知つた。原爆のせいで今の原爆ドームが、原爆ドームといふ名前になつてしまつたことが分かった。元々人間だつたはずの体が、まるで人間ではないみたいな体になつてしまつたといふことが、とても苦しく、辛いことがよく分かつた。兵隊さんに、助けを求めても、助けをもらえない状況の人々は、どれほど苦しんだのかと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は原爆について調べてよかったです。私が一番びっくりしたのは、原子爆弾をおとす所の都市は、候補があったという事です。私は、さいよから、広島と長崎におとす予定だったのかなと思ったら、なんらかの候補があったとは、いりませんでした。原爆ドームの前は広島県産業奨励館という名前だったことも初めて知りました。さいよから、原爆ドームだと思っただけなので、今日、調べてよかったです。

あと、おどろいたことは、死亡率40%だとはおもいませんでした。5人に2人が原子爆弾で死亡したと考えると、とても怖い事です。お話しにもあったように、やけどで、皮がむけるといふことも、とても残酷だなと、あらためて思いました。今日授業でやったことは、ゼット... あずけては、いけな... と思っただけです。今回は本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて色々な事が  
分かりました。特に 原子爆弾投下都市  
の条件などで一番強くおされたのが京都と  
いうことにおどろきました。人間にとって重要文化  
財があるということは 敵(アメリカ)も分かっているん  
だなと思えました。また、B29(爆撃機)の  
エノラ・ゲイがジレット大佐の母親の名前だと  
いうところがびっくりしました。また、7000人の少年  
新コロニアの9日間でもと分かりました。原子爆弾が  
投下された時は仕事しながらたのですか その後からいそ  
がしくなるということも分かりました。さらに原爆ドーム  
の元の名前が広島県産業奨励館といわれていたのが  
一番おどろきました。広島県や長門県では多くの被爆  
者や死者が出て 現在も原爆症に苦しんでいる  
人々がたくさんいます。私は原爆症で苦しんでいる  
人々に何かしてあげたい。そう思いました。命どうほう  
戦争など色々大いにイヤです。そして、原爆の事を  
よく分かりました。今日(10月20日)は本当に  
ありがとうございました。(10)(20)



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争を体験したことがありません。だから、話を聞いても想像しかできません。だから、話の中の死体やオズ、肉や骨なども感覚も想像しかありません。それやま、伝えた「思」や内容は、分かりました。親母に聞いた、覚えてない、て、よく言われます。覚えてない、今じゃ笑、話のよ、怖、ことを言、ても、聞いてると、いろいろと感情が伝、て来ます。広島原爆については、自分でも言、てました。戦争体験を聴、きして話を聞くと、いろいろと分、ることもわ、かれます。この話をと、びて資料館に行、てみたいとも思、いました。死体の山とか皮膚が剥、れ落ちる、とかを言、てくれる大人たちは、すご、いと思、います。言、して、いるうちに、人は記憶が、出てきて、本当はものすご、く怖、いはずで、思、い出、たくな、いはずです。でも、こういう話を伝、えて、い、く人たちは、本当に、恐、ろです。私が生、きているう、ちは戦争なんて、や、りません。戦争で死、ぬのは、ま、つと、いや、です。貴重な体験を、ありがとうございます。(印)



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私たちがいまくらしている中で戦争などは、おきほいとされていきますが、私の父のおじいちゃん  
の父は、せんそうによりなくなりました。  
私の父は、おきしについてなご、せんそうについての番組を見まよく父からせんそうなごのこ  
とをさかたりしますが、こんかいのはねをさかいて  
いてごんごんおなしくなるとは、まていつのまに  
かたりていました。せんそうは、あひくつらくて  
たいへんで、いまの日本は、せんそうをしなご  
ということになていきますが、  
いまこのかいてい、ごんごんあまいたしなご  
をないていきます。せんそうにふくまるごんかい  
は、またくありません、たかかごそこんかい  
のはねをどうしてかないのです。  
せんそうにふくまるごんかいのなご、まごんかたに  
いろいろなはねををして作らさくありかど  
うでございりましたあ、とりまよりまよりの世界  
にいていくためにかたはらていきます。  
本~~ま~~に本日はありがたごさいりました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆について学びました。原爆は、とてもこわいなと感じました。なぜなら、太陽の表面温度は6000℃で、広島に投下された「リトルボーイ」は、7000℃で太陽よりも熱くて、びっくりしました。原子爆弾投下都市の条件は、直径5kmを超えること、平野であること、空襲がなかった都市に、選ばれました。その候補になった都市は、①広島、②小倉、③長崎、横浜、新潟、京都で、その中でも、京都をいろいろおしたが、京都は入りませんでした。なぜなら、日本をせんりょうした時に、日本人の感情をこわしたから、京都が外されました。そして、広島が、原爆にあいました。熱線と衝撃波がおきました。広島県産業奨励館は、今では原爆ドームと呼ばれています。私は、この授業を通して、原爆の事を、より深く知ることができました。これから先、このような原爆は、あつはいけません。なので、広島や長崎の原爆について知らない人に自分達が伝えていきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前の授業ではありがとうございました。90分間という短い時間だったけれど、広島に起きた原爆について知れてすぐためになりました。ぼくが知った事でおどろいたのは、5人に2人が死亡している事です。たしかに4トンもあるリトルボーイが落とされ、太陽よりも熱い7000°にもなれば分からなくはないかもしれませんがすごい割合なことにおどろきました。他にも広島に原子爆弾が落とされた条件や理由、原爆症というおそろしい病気があることが分かって勉強にもなりました。今まではさまざまな災害が起きててもそこまでしんげ人になっては受けとめなかつたけど、この授業を通してくわしく原爆について知るとほっとしてはいけない過去がいっぱい存在するので災害へのきょうふなどをしっかり受けとめていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

広島<sup>の</sup>原爆では、多<sup>さん</sup>の<sup>人</sup>が死<sup>ん</sup>でし<sup>よ</sup>、た<sup>の</sup>は知<sup>っ</sup>てい<sup>た</sup>が、ま  
とも<sup>に</sup>聞<sup>い</sup>た事<sup>が</sup>無<sup>か</sup>った<sup>の</sup>で、今<sup>回</sup>の原爆先生でど<sup>れ</sup>だ<sup>け</sup>現<sup>実</sup>が  
ひ<sup>ど</sup>か<sup>た</sup>か<sup>を</sup>よ<sup>く</sup>知<sup>れ</sup>ま<sup>し</sup>た。私<sup>は</sup>被<sup>爆</sup>者<sup>の</sup>、や<sup>け</sup>と<sup>な</sup>ど<sup>の</sup>キ<sup>ス</sup>は  
想<sup>像</sup>で<sup>き</sup>ま<sup>し</sup>た<sup>が</sup>、ひ<sup>ろ</sup>が<sup>た</sup>た<sup>れ</sup>て<sup>い</sup>た<sup>の</sup>を<sup>聞</sup>い<sup>て</sup>、恐<sup>ろ</sup>し<sup>く</sup>な<sup>り</sup>  
ま<sup>し</sup>た。し<sup>か</sup>も、そ<sup>の</sup>ひ<sup>ろ</sup>が<sup>ず</sup>る<sup>り</sup>と<sup>は</sup>が<sup>れ</sup>る<sup>の</sup>は、も<sup>の</sup>す<sup>ご</sup>く<sup>痛</sup>い<sup>と</sup>  
い<sup>う</sup>こ<sup>と</sup>が<sup>想</sup>像<sup>で</sup>き<sup>ま</sup>す。そ<sup>れ</sup>に、兵<sup>隊</sup>の<sup>人</sup>も<sup>ト</sup>ラ<sup>ック</sup>に<sup>乗</sup>せ<sup>よ</sup>う  
と<sup>し</sup>た<sup>時</sup>に、ひ<sup>ろ</sup>が<sup>ず</sup>る<sup>り</sup>と<sup>は</sup>が<sup>れ</sup>る<sup>の</sup>を<sup>見</sup>て<sup>恐</sup>ろ<sup>し</sup>か<sup>た</sup>と<sup>思</sup>い  
ま<sup>す</sup>し、助<sup>け</sup>を<sup>も</sup>と<sup>め</sup>る<sup>人</sup>を<sup>ム</sup>ジ<sup>す</sup>る<sup>の</sup>は、き<sup>っ</sup>と<sup>つ</sup>ら<sup>い</sup>気<sup>持</sup>ち<sup>や</sup>助<sup>け</sup>  
た<sup>い</sup>の<sup>に</sup>助<sup>け</sup>ら<sup>れ</sup>な<sup>い</sup>苦<sup>痛</sup>の<sup>気</sup>持<sup>ち</sup>は、き<sup>っ</sup>と<sup>つ</sup>ら<sup>い</sup>で<sup>し</sup>よ。う。  
リ<sup>トル</sup>ボ<sup>ー</sup>イ<sup>と</sup>い<sup>う</sup>原<sup>火</sup>爆<sup>の</sup>一<sup>つ</sup>で、こ<sup>れ</sup>だ<sup>け</sup>多<sup>さん</sup>の<sup>被</sup>爆<sup>者</sup>が<sup>出</sup>  
た<sup>の</sup>は<sup>恐</sup>ろ<sup>し</sup>い<sup>こ</sup>と<sup>で</sup>す。そ<sup>れ</sup>に<sup>原</sup>爆<sup>か</sup>ら<sup>で</sup>た<sup>放</sup>射<sup>線</sup>は<sup>今</sup>で<sup>も</sup>  
原<sup>爆</sup>症<sup>と</sup>い<sup>う</sup>形<sup>に</sup>な<sup>り</sup>、人<sup>々</sup>を<sup>く</sup>る<sup>し</sup>め<sup>て</sup>い<sup>る</sup>の<sup>を</sup>知<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。  
そ<sup>し</sup>て、原<sup>火</sup>爆<sup>で</sup>死<sup>ん</sup>で<sup>し</sup>ま<sup>つ</sup>た<sup>人</sup>々<sup>が</sup>14<sup>万</sup>人<sup>も</sup>い<sup>る</sup>の<sup>を</sup>知<sup>っ</sup>て<sup>お</sup>と<sup>ろ</sup>  
ま<sup>し</sup>た。戦<sup>争</sup>は<sup>恐</sup>ろ<sup>し</sup>い<sup>で</sup>す。今<sup>の</sup>日<sup>本</sup>は<sup>戦</sup>争<sup>を</sup>二<sup>度</sup>と<sup>し</sup>な  
い<sup>と</sup>い<sup>う</sup>法<sup>律</sup>が<sup>あ</sup>り<sup>ま</sup>す<sup>が</sup>、他<sup>の</sup>国<sup>で</sup>戦<sup>争</sup>な<sup>ど</sup>が<sup>お</sup>こ<sup>っ</sup>て<sup>い</sup>  
る<sup>と</sup>い<sup>う</sup>ニ<sup>ュ</sup>ー<sup>ス</sup>を<sup>た</sup>び<sup>た</sup>び<sup>見</sup>ま<sup>す</sup>。今<sup>は</sup>時<sup>代</sup>も<sup>新</sup>化<sup>し</sup>て、  
も<sup>っ</sup>と<sup>す</sup>ご<sup>い</sup>、い<sup>ろ</sup>よ<sup>く</sup>の<sup>原</sup>爆<sup>が</sup>で<sup>き</sup>る<sup>か</sup>も<sup>し</sup>れ<sup>ま</sup>せ<sup>ん</sup>、そ<sup>う</sup>す<sup>れ</sup>  
は<sup>広</sup>島<sup>の</sup>人<sup>よ</sup>り<sup>も</sup>死<sup>ぬ</sup>人<sup>が</sup>増<sup>え</sup>る<sup>で</sup>し<sup>よ</sup>う。そ<sup>れ</sup>は<sup>恐</sup>ろ<sup>し</sup>い<sup>事</sup>  
な<sup>の</sup>で、こ<sup>の</sup>世<sup>か</sup>ら<sup>戦</sup>争<sup>が</sup>は<sup>や</sup>く<sup>な</sup>く<sup>な</sup>って<sup>欲</sup>い<sup>と</sup>思<sup>い</sup>ま<sup>す</sup>。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆があつたとは知っていたのですが、想像以上で一つの物であんなにも悲しい思いをしてしまうんだと思いました。原爆の恐ろしさを知りまたこんなことがもしもあつたら、ほくはたえられません。原爆のしくみ、どう下したときにおこる現象が分かりました。最初に言っていた7000℃の少年のことも少し分かりました。実体験者がどのようなことを思っていたのか、被爆者が思っていたのか想像し大変をこえていたと思います。このさき、未来の人にも伝えていけばいいと思います。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてを聞いてすぐく分りわかり、たし  
 原爆が おろたところと申じ再見して「わ  
 と言っていたところもある。た <sup>最初</sup> は <sup>な</sup> ん で 原 子 爆 弾  
 弾が広島と長崎 におろたのかもわからなかつた  
 けどそういうところを聞いていにおしえてもら、た  
 おかげでなぜ広島と長崎 におろたのかも  
 わかった。広島に投下された原爆の「トル  
 ボーイ」は地上から100m以上上に投下して  
 それで地上は3000℃もあることにすぐ  
 おどろきました。最初には原爆の力がいかに  
 すごいかもわからなかつた、たし「原爆先生の特別  
 授業を受けていかに」なつたことでなく衝撃  
 波と放射線もあることをし、とすぐ  
 おどろきました。しかもこの原爆で広島の人  
 口の40%が亡くなった、といふおろたためこ  
 の原爆はたいに怖ろしいはしいこと  
 といふのを実感しました。今日池田さん  
 の言を聞いてぐとバにきました。  
 この言をで、たいに忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業をとおして原爆先生のいかにすごいかを知った。それに大層の表面温度が7000度で知れた。それに骨が溶けるがでまかせで、あんなに考えただけでゾクとした。それがいまになって思ったのが24万人(ういしん)の内14万人も亡くなってしまったことを考えるだけで原子爆弾のいかにすさまじくすごいかという感じがするということがあつた。それに他の地方にもたくさん人が亡くなっていったらまさに地獄で全国はとうとうなくなってしまう。でも4kmもはなれたところでうかがったとしても気がつかないかと思つた。でもアメリカ人もどうやら文化の違いはなさなから、だからそこは少しさがあるかと思つた。アメリカ軍のやっていることは罪がない人もたくさん死なせているのでゆるしてはいけなうと思つた。ういしんは本当にかわいそうかと思つた。原爆のいかに本当にすごくてきつくなる。直経260m、表面温度7000度のものがいっせいに落ちてきたらとんでもないものかといはつたのがきつむる。それに長崎にも原爆を落とすかと思つた。それに横浜、新潟、京都もこうなつておとすかと思つた。それに横濱、新潟、京都もこうなつておとすかと思つた。せんそうは本当にだめだと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業を受けて、戦争のこわさが  
話しを聞くだけで伝わってきたので本当に  
原爆のこわさを知りました。

私が特にこわかったのは、触ったりするた  
いで皮膚がおちる、と聞いただけで、  
鳥肌や、恐怖がきました。

私は原爆を体験したことないけど、体  
がやかれる痛みや、被爆者を助けたい  
けど助けられない、辛さを知れてよかったです。  
でも、その場にいた人しか、体験し  
きない事だとたくさんあると思います。

だからその場をたえぬ大人をとても人  
けいします。

私はもう戦争がおきてほしくないで心の底  
から思います。

原爆のこわさを教えてくださりありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、この原爆先生の特別授業を受講して、改めて非さんな出来事だと思いました。理由は3つあります。1つ目は熱風と爆破で焼け死んでしまうことです。火爆破だけだったら生きられるのに(原爆症もあるけど)、熱風があったせいで焼け死んでしまうのが非さんだと思いました。2つ目は広島市の人口の70%が被爆し、40%が亡くなっているということです。これは、広島市の10人に7人が被爆し、5人に2人が死亡しているということです。これが非さんだと思いました。3つ目は原爆症は今も発症している人がいるということです。原爆は70年近く前に投下されているのに、今でも発症している人がいるというので非さんだと思いました。

僕は、この非さんな出来事をくわしく教えてくれた原爆先生に改めて感謝します。原爆先生、本日はありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は予想をはるかに超えるやばさだ。た  
 原爆は国一つくらいならまだ潰れ力がある  
 りれない。本当に危ない。原爆は  
 ちっと消えてほしいと思った戦争も。  
 もう二度と原爆はつくりだしてほしいと  
 思った。小布の原爆は、たてのなどで  
 破壊する範囲が広がった。原爆の  
 写真も映像も見たくないから小布がた。  
 びの朝鮮魚鮮組合でもミサイルとがつく。てりて  
 合おくにてもミサイルなどの製造をやめほしい  
 と思った。原爆は想像を超えるほどに  
 怖しいものだとあらためてわかった。

原爆ドームの写真を見て夕暮でいること  
 自体が、奇跡なんだなというところがあらためて  
 思い知らされた。まが生在者がいること  
 自体が、奇跡なんだなと思った。戦争が  
 原爆の製造は、危ないというのを今後の  
 世代にも伝えていかなければいけないとい  
 うことと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話を聞いてほとんどの思っていた  
原爆をはるかにこえるものでなみだが  
あうれてきました。この悲しいいつをしたとき  
自分の無かさを感しました。なぜこんなこと  
がおきたのかなぜ罪のない人々が亡くなっていくのか  
原爆は楽しい未来もけしてしまっておそろしい兵器  
だと思ひました。これをけりてかいいがでるのに  
リトルボーイという名前をらてぶるえかとまじせ  
んでした。このきかりに原爆のこしや  
えした事実をしればかたです。これから  
このことをおすれおにこの命を大切に  
生きていきたいと思ひました。これから二度と  
戦争や原爆をくり返しては  
ならないと思ひました。だからおれら  
もこのかたないできごとをかたりついでいか  
ないといかないと思ひも、よくおしくへんま  
うしくなりました。本当にありが  
とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は、特別授業をしてもらってありがとうございます。こざいます。ぼくは、原爆についてあまり知らなかったので、今回の授業で知ることができた。人が原爆でやけどをするということは知っていましたが、皮膚がスルスルと月宛から剥がれ落ちるほどのやけどをするということは知りませんでした。17歳でそんな光景を見ながら死体の火葬などをするのは、本当に怖かったのだなと思います。そして、原爆の被害を受けた人たちも、すごく苦しい痛みなどを感じながら、助けを求め続けていると考えると、すごく恐ろしいなと思いました。もう二度と原爆で被害などを起こしてはいけないなと思いました。5分ほどの映像を見たときに、本当に体験している人は僕たちが思っている以上にやばかったのだなと思います。今回は、開講してくれて、本当にありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、広島原爆ドームのことを、いろいろおしえてもらった。と中で、「わっ!」と大きな声で叫んでびっくりした所があった。ミサイルを落とすエラナイ(爆撃機)は、時速3000kmで飛んだ。そして、投下目標は、相生橋と言う丁字の形をした橋を目標としたのがおどろきました。ミサイルの名前は、「リトルホーイ」と言う名前です。リトルホーイは、ラジオアンテナと言う機械をパラシュートにつけたのがおどろきました。爆発するとき、中心の温度が、100万になるとは思いませんでした。表面の温度は、7000℃で太陽より熱いとは、おどろきました。それで、爆発したかなと思われました。広島人口は、35万人(約)で、死者数が14万人となり、死亡率が40%になり、「わいいな...」と思いました。お話しでは、7000℃の少年の聞きました。①～⑩くらいまであって、最後池田さんの話を聞いて、泣き止まりました。この貴重な授業は、心に残ります。広島原爆ドームの前でこんな怖いことがあるとわかりました。ミサイルを落とす所、(①広島②小倉③長崎) 死亡者、そして、池田さんの話など、いろいろなことを知りました。でも、落とされていらない県にとって広島は、そうとういいなと思う。そして、「自分たち住んでいる町が平和な世に悲しくなく、」と思われました。原爆先生今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

特別授業ありがとうございました。原爆(核)布物  
料分かりました。太陽より 熱いのが空から  
おちてくるのは、すごいだろうと思  
いました。9日も長いと思いました。  
兵隊さんたちは、9日もふんどう  
してここまで助けたのが感謝ま  
した。原爆の衝(つ)きには、空までにと  
どいているとはおどろきました。  
原爆トーマスの元の名前は広島  
県産業ほうれい舎(せ)という名前  
だったのがおどろきました。でも広島  
には、落(お)としたけど京都に決めた  
なんて少し疑問(ぎもん)に思(おも)いました。古い都  
だから広島に決めたということは、ちよ  
とがかしいと思(おも)いました。自分は原爆トマ  
しか知らなくて、話を聞くとおどろ  
きがたかったです。本当にありがとうご  
さいました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴がはくはっしたとき 周囲が 17000℃  
 になったとき、太陽が自分たちのすぐ近く  
 にありと想像したたけでゾッせ  
 した。蒸気系泉が降り注ぐと地上でも  
 3000℃ になったとき、自分が金朱打れかして  
 しまふほどの熱をまわっていると思ふと、  
 ものすごくこわいです。

死体の4又容、焼却作業の話を知ると  
 ときは、自分は糸色対にそんな作業  
 はしたくないと思つた。

車でいざりしていきるときに 体中が  
 焼け焦げて 113人をたすけようとしても  
 たすけられない苦しさを逆に且力けを  
 求めて来たのに、車云うしてしまひ

痛みを 与えてしまひ苦しませたから  
 自分は耐えられたいと思ひま

した。原火暴先生、この話を  
 してくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

多くは、原子爆弾は、亡くなった人の数がおそろしいほど  
 多くて悲しくなりました。また温度(衝撃波)に  
 さらされて死んでしまった。「リトルボーイ」の意味が子  
 ということに気づけば、またB29爆撃機がマリアナ諸島  
 への島から飛んできたことB29のENOLA GAYの由来  
 に入りました。また投下の際補給に使う都市、横浜新潟  
 京都など、多くの都市に原子爆弾がおとされてしまった  
 ことをどうと考えるかでもなりました。義三さんが  
 体馬食(おれ)がこれ自分だ、と教えたことでとてもお  
 くなりました。義三さんが歩いた所を歩いてみたり、原爆  
 ドームに行き、てみたいと思いました。灰色の世界  
 は、どんな風だ、とのかで考えているのでとても  
 面白いです。これがなぜ第二次世界大戦になった  
 のか、なぜ原爆投下になったのか調べていま  
 す。やはり平和が一番だと思っ  
 ます。今は地球温暖化の単位です。一  
 人の意識をかた、地球をまわり、人を動物  
 として環境をた、て自然の平和をた、ていま  
 す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、特別授業を受けて原爆は  
 こなにもひさんなものたは知りませ  
 んでした。原子爆弾「トルボーイ」がとうか  
 されて、たった14人で大の人の命がうは  
 られてしまいました。原爆がおちる数分  
 前まで平和で大の人がいたけれど、  
 原爆が落ちてからは苦しくてかいて  
 いる人たちが山のようにいて助けたを  
 求めてトラックに乗ろうとして、池田義三  
 たちが手をさしのべていたけれどどうすることも  
 できずにぼうぜんとして助かることのでき  
 なかったひはく者たちを思うと心がいたみ  
 ます。原爆14の中た、で原爆が落ちる  
 前まで人がいました。ですが原爆が落  
 ちてからは中にいた人はすみや骨たけに  
 なてしまいました。このことをしてぼくは  
 戦争はどんなことかあってもせつた  
 にちてはいけな人たなとあらためて思  
 いました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおもしろさが分かりました。

私たちは、まだ生まれていなくて、体験していません

けれど、聞いているだけで伝わってくるこわさが

尋常じゃなかったです。爆発した後も生きていた

かもしれない人たちの気持ちなんて計りしれないと

思います。信じられない熱さによってくずれていく

建物、その熱さによってやけどを負った人達の

痛みなど苦しさが伝わってきました。

3000とちかくの熱が降り注いだ」と聞いて

びっくりくりしました。

聞いているうちに「なぜ原爆を落とされたのか」

など、疑問がわいてきました。

そういう思いもふくめ、もう二度と

こういうことはおこってほしくないです。

おこらない世界がいいと思いました。

分かりやすく、授業をしていただき

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

すこく原爆がすごいらだかとおもいました。

原爆のほうしゅうのかすこくはリッ

原爆についてまなべてよかったです。

原爆がまのすこい、いりよくならたないうこしか  
分かりました。手のひらがズリおちる

ぐらりあつりしたかこころこも分かりま

した。衝撃波の速さが毎秒440m  
てものすこいおもしろいとおもいました。

リトルボーイがはやくはつするときおきゅう  
たいのまようめんおんじか7000°Cで  
たいようよりも1000°Cあついことまくり

しました。エノラ・ゲイのすそヒートがす  
こくはかくてまくりしました。いこし争  
争をくりかえさかよりにしたてです。

原爆先生のじょうをきいていろ  
いろまなべてよかったです。

原爆せうたいにおきてはりけません

原爆先生のじょうをきけてよか  
たてです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆を落とす所が第一候補が広島で第二候補が小倉、第三候補が長崎と聞いていたが、他にも横浜や新潟、京都があり、その中でも京都に原爆を落とすことが一番良いことをして驚きりました。原爆のことは、前にお母さんに教えてもかいましたか、原爆の近くに居た人は、骨もなにもなくなり、影しかのこらないと知り、怖くなりました。

原爆の爆発した表面の温度が大陽の表面の温度より高いことを知り驚きました。原爆が爆発した真下では、3000°の熱が発して人の内臓や骨が溶けてしまったり、炭になれたことをして驚きました。怖かったです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を知りたかったので、この機会に  
 知れて原爆先生は本当に素晴らしいとおもった。一番びっくりしたことは、木屑の中心の温度が6000度で、  
 原爆が「おと」おたし「おと」復には、30秒の中  
 の温度は100万度を超えて、中心は2800メートル  
 の大きさに、炸裂の範囲の温度は3000度〜  
 4000度にも達した。(爆発の中心の温度  
 は1500度から3000度から4000度です。あの  
 エノラ・ゲイの元の名前は「母の艦」で「エノラ・ゲイ」  
 はオランダのボールペン、ツナイ左が「原爆先生の  
 一人のボーン」が「おと」した。(おとに「人  
 一人」は重さ47kg、3.4mくらいです。)  
 この原爆先生の授業をきいて、おとく戦争中、原爆  
 はおとく「おと」とおもった。  
 この授業中、原爆先生が「おと」未来  
 にして「おと」している。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の話を聞いて、まず思ったことは、「原爆」をなんだろうと思いましたが、ただどんな話を聞く内に、「原火暴」は、人を殺害して町を滅ぼす大変危険な物だと思いました。7000℃の少年の本を聞いて「原火暴」を改めてすごく怖い物だと思いました。また、原火暴先生の話を聞きたいです。広島に落とされた原火暴のトルボーイは、中心は、100万℃だとは、まったく知りませんでした。長崎に落とされた原爆、ファットマンはくわしく知りませんでした。ぼくは、いつか広島に行き、てみたいですが、そこで落とされた「トルボーイ」を見たいですが、今コロナなので行けませんがあるていど落ちついたら行きたいです。原火暴の表面温度が太陽より1000℃も違うなんて、まったく知らなかったです。何したいの人は目の前にたすかからない人をたすけたいのにたすけられずにせくな、この世を見ろ、なんで自分たちが助けに来たのに、助けられないのだろうかとい

気持ち。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、池田先生に大変お世話になりました。最初に「よしぞう」という登場人物の物語。その物語は広島県の江田島にある陸軍幸川浦基地(跡)から始まって宇品西二丁目、皆実町(みなみまち)、宇品棧橋と、と中の宇品西二丁目では本題の原爆を宇品西二丁目のと中でひ爆その後、爆心地の紙屋町、八丁堀へと広島市内を回っていき、その後元安川では、広い河川は真赤になった死体で埋め尽くされていた。その死体を重油(ガソリン)をかけた火葬をされていたのにビックリした。爆が木幾のエラケイという名前は木幾長の奥さんの名前だと聞いておどろきました。爆がけさの中心が約100万℃、外周が7000℃と太陽の外周が6000℃なので核の外周より1000℃もの高いことをした。とても大になりました。これからはがんば、くたせ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業のことを  
聞き、ぼくは原子火暴弾投下都市の  
条件を知りました。直径5kmを起える  
2平野であること3空襲がなかったことを知  
りました。原火暴で條ヶ南にた都市は  
京都府とということを知ることができました。  
原火暴の名前は「リトルボーイ」で母さん  
は「エノグサ」や、リトルボーイを飛ばした  
ら、4m飛ばして高さは600mです。  
衝撃波の速さは毎秒440m、  
原火暴の落ちた所は広島県産業奨励  
館です。広島市人口は35万人で被爆  
者数が24万人で死亡率40%です。  
ぼくは動画で池田義三の言葉を聞  
いた。表現を見たりしたら悲しいこと  
があったんだなあと思います。  
ぼくは原火暴のことを調べると  
はげんが来ました。それは死者数が  
14万人ということがわかってあります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生の特別授業を受講して私は、  
 原爆のおそろしさを改めて知りました。  
 そして話を聞いていると中での土場のそうそうし  
 とりはたか立ちました。その場にいた人の苦しみは  
 辛いなんてなま徳しい物ではないと思えます。  
 そして自分にけるのすてを理解するなどはできるこ  
 ではないかもしれませんがその事を知っている夫と  
 強く思いました。今日はこのようなきかいを作ら  
 せて下さりありがとうございます。そして新たに14万人もの人が  
 亡くなり死亡率はおよそ40%という数字におどろき  
 ました。

京都におとさなかつたのは京都に伝統的文化が  
 あるからおとさなかつたらしいけれど、これじゃあ優しいのか意気  
 悪なのかわかりません。

原爆について話して下さい本当にありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

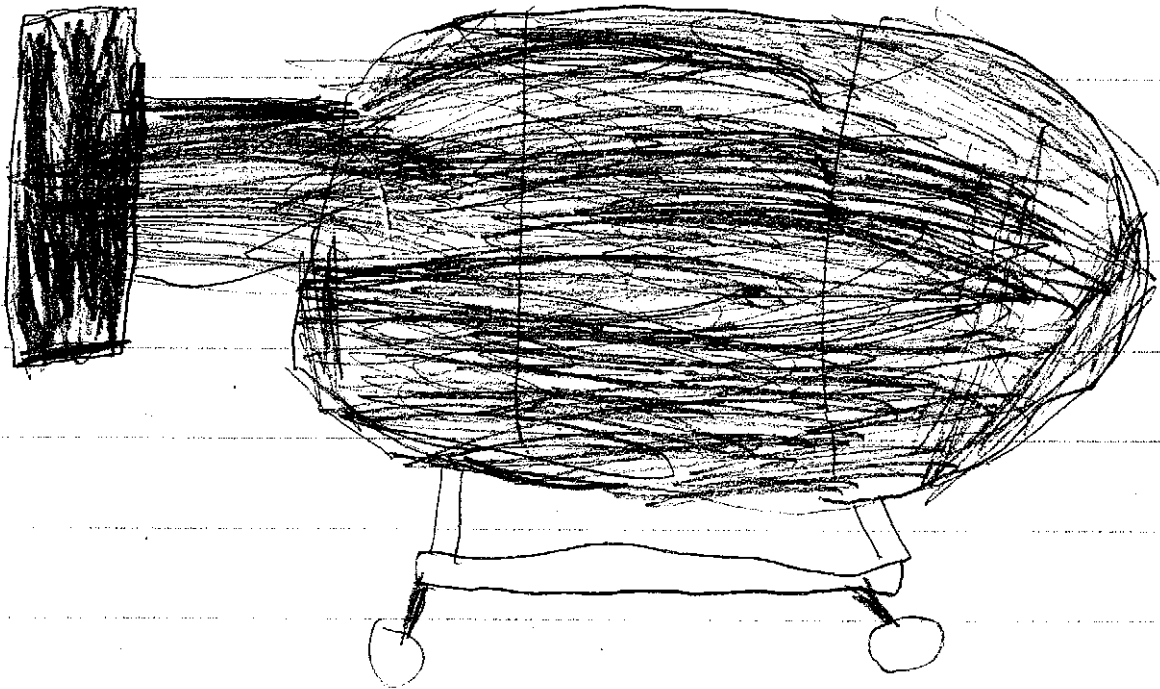
名前は裏面に記入してください

今日は高小 小学校6年生のためにお土おが来たてりありがとうございました。

原子爆弾の仕組みや起きた被害などはあまりい  
より全然あかてなかつたので勉強になりました。  
毎日の生活でもいろいろとあかてすとい言が聞きか  
たてす。

17個の目を写すといお文けなりの地図もあててこが  
てつたあかおりました。

投下された場所、原爆の日名前、それて出た死者など  
原爆に直接関係ない事なと色々なことを教記  
してありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の初めの話はヒロシマの被爆物語でした。当時14才だった少年兵。話の中での主人公の手記を元に、主人公がヒロシマの爆心地に人類として初めて足を踏み入れ、そこで起こった様々な出来事を物語として話してくれました。とても楽しくて、苦しかったです。次の話では原爆暴弾の解説などをしてくれました。広島が原爆投下目標地に決定したことや、原爆を投下した「エラカ」の原爆の具体的な威力と被爆地の状況などをくわしく解説してくれました。

池田先生の今日の講話で戦争は本当にまじいものだとあらためて思いました。今までは戦争はしてはいけない、怖くていいことではないとしか考えなかったけれど、原爆のことや、実際にあった戦争の話、日本の歴史を知ると、体験をしていなくても人が苦しくなりました。

日本でまた戦争が続いていなくて本当によかったと思います。これ以上、何も悪くない人が死んでほしくない、強く思いました。

そして、私が一番心に残ったのは、「少年兵」の話です。自分か死んでしまっても、いつ攻撃をされるかもわからないのに、任務を指示通りにたし、人々を助ける話が、強心に残りました。私だったら怖くて逃げ出していました。この話を聞いてもっとよく考えさせられて、とても楽しかったです。

とても貴重な体験をさせていただきありがとうございます。またこのような機会があるといいては



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講してとても  
悲しいことなので、二度と起きてほしくない  
と思いました。

原爆の温度は太陽の表面温度より  
高く、地上にいても  $3000^{\circ}\text{C}$  という熱さか  
あったといいます。その熱さ、しょうげきはで  
広島の人口の40%、5人に2人が亡くなってしま  
いました。

$3000^{\circ}\text{C}$  という熱さは想像できませんが、  
皮膚がたたれ落ちるという表現かできて  
こわくなりました。

私は原爆について調べたことがなく、  
あまり知らなかったのでもいろいろと  
知ることができて良かったです。

今の世の中は、悲しい事件や事故  
が起きていると思いますが、単に争い  
があった時代よりも平和な世の中と思  
いました。ずっと平和な世の中であるた  
めに私たちも何かして  
いけたらなと思います。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の特別授業を受講して  
 ほんまに心に残ったのが二つあります  
 一つは、くわくわくとしたのが原火暴の表面  
 温度が太陽よりも熱いとした時  
 です。太陽の温度にもおじろいたし  
 人間が太陽よりも熱い物を作  
 れるという所におじろいた  
 のですがそれを単に争に使う  
 という事にさらにおじろさま  
 した。それと広島平和記念資料館  
 の人形たけびも小布りと思っただのに  
 キレイすぎるというのを聞いて  
 すごく小布くたりの人形よりも酷  
 い状態の人が兵隊さん且かけて  
 しいおれでも且かけられぬりのかど  
 んなにつらいのかと思いました。  
 原火暴先生が特別授業をしてくれ  
 てよかったです原火暴の恐しさと争  
 の悪かさを知れました、この度はありがたう



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず、ぼくは原爆が起きたこと自体は歴史の授業  
で学んだので知っていましたが。B29のこと  
原爆が約4ヶ月あることとしてもまじろきました。  
それに、原爆の威力がそんなにある+んで、思  
っていませんでした、それにアメリカからこ  
まで早くもってこれたな。と思い、やはり戦争  
は一目で大量の命が失われるので、戦争  
は嫌いですが、戦争と正面からむきあう、過去とむ  
きあわなければ、戦争が一生消えないと感じとっ  
ました。また、広島県のどこに落ちたか、池田  
義三さんが、どういふふう、原爆が落ち  
たり、感じたのがなんとなくですが、あ  
かりました。池田義三さんが、重画で  
つたえてきたメッセージを聞いて、ゾッと  
するほど、うまくつたえてきたので、本来想像  
したくありませんが、かたに想像してしま  
いやになりました。遠くから原爆先生  
として特別授業を受講していただき  
がとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆の事を教えてもらって、とてもよく分かったのが戦争なのであります。罪なき人たちが、しんじくにして死んでしまったり、一生苦しまることになってしまったりしてしまうからです。爆撃機から落とされた、たまたま一発の原爆で一瞬にして町はずりになったり、建物が一部だけになったり、人々が死んでしまったりするということがよく分かりました。そして爆心地の辺はなんと3000°ということがびっくりしました。しかも太陽は6000°、つまり地上は太陽の半分の温度だということにびっくりしました。ひふがただれたか、ひ爆者が町中を歩いているということも想像すると、すごく原爆のいかにすごかったなと思いました。死亡率が40%ということにびっくりしました。義三さんは町のこう景を見て、とてもつらい思いをしたんだらうなと思いました。そして人を助けようとしても助けられないなんて、すごくつらいななと思いました。そして原爆は47ということにびっくりしました。広島市の原爆ドームの元の姿は、もともとこう姿だったのに、原爆によってこんなふうになっちゃうのだと、すごく思いました。いろんな人が苦しんで、戦争は二度とおこしてはぜたくないな、めだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆のことを教えてくれてありがとうございました。ぼくが一番心に残った事は、二つあります。一つ目は、リトルボーイの表面温度です。最初、7000度と言われてびっくりしました。次に太陽の温度は6000度と言われてものすごくびっくりしました。太陽より熱いものが空からふってくるなんて、ものすごく熱くて、つらかったたとうなと思われかわいそうだなとよまいます。

二つ目は被害者の多さです。広島県広島市の人口は35万人。被爆者は24万人。死者は14万人。死亡率は40%。広島市の人たちの7割が原爆を経験したのだらう。

ぼくのひいおじいさんは原爆被害者です。ぼくはあったことがない、いっはら会えないけれど、おじいちゃんからぼくのことを聞いていました。そのあつくとわくて、なにが起きたのか分らなかったらうです。ぼくはたいけんしたことがないけれど、人なことがあったという事は伝えられます。先日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初原爆の事を聞いてみてもあまり分  
 からなかったけど、後からだんだん分かってきて  
 色々な事をメモしたりするのが楽しかったです。  
 途中突然黙ってしばらくして急に、大き  
 な声をだして、おどくびくりました。しば  
 らく話を聞くと、4636mから原爆が落ち  
 たなんて初めて知りました。後原爆に  
 ラジオゾンデ<sup>ラジオゾンデ</sup>と言う物をつけていたため  
 初めて知りました。ほかにもスカイツリーの  
 第2展望台<sup>展望台</sup>に約6000<sup>の</sup>の熱が押し寄せ  
 てくるなんて考えただけで鳥肌が止まり  
 せん。それにその爆発で"ほとんどの人が死  
 んで、生きているか死んでいるか見分けか  
 っかない状態になっていて匂いが悪い  
 であつたほかにもたくさんあつた"ろろ感想<sup>感想</sup>に  
 入ります。昔はとて悲しいけど今はとて  
 幸せです。昔の人はとて残念だけ  
 と"昔の人の分まで米<sup>米</sup>一杯不幸せに  
 生きたいです！





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この原爆先生の授業を聞いてい弘な  
ことを学びました。命の大切さ戦争のおそ  
ろしさをあらためて知りました。

ぼくは、その中で、池田 義三が「苦しみ」をたえぬ  
きのりき、たすがたかとして、もかこよからたてす。  
義三が、いたいなにを月にしたかは、ぼく  
には、わかりませんが、ま、そろしいすがた  
だと思ひます。原爆では、万人の人が亡な  
てしまいました。それで、もきつとま、だいきて、りる  
か、あ、か、あ、な、い、も、た、く、さ、ん、い、た、と、思ひます。  
ぼくは、戦争は二度とあつてほ、い、け、な、い  
お、そ、ろ、し、い、も、の、と、ぼ、く、は、思ひます。  
い、け、る、き、か、い、か、あ、れ、は、原爆、ド、ム、な、い  
に、も、い、て、も、つ、と、知、り、ま、な、い、た、い、て、  
す。

原爆先生の授業をとてもわかり  
やすかつたです。とても、べ、き、よ、う、に、な、り  
ました。ありがと、う、ご、ざ、い、ま、し、た、。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆たん。投下 都市条件

① 直轄市以上の大都市

② 平野

③ 空襲がなかった

こと！ でも、ほかもありそうです。

(京都ははずされたらしい)

最初は、アメリカが急いで、思っただけと

日本が(の)パールハーバーがぼまりなので

仕方ないとは思う。広島・長崎に落とす

必要はなかったんじゃないかな。日本は

ゆい...の 原爆く 被害国なので

それを 世界にたえていかな

なければならぬと思う。

でも、 もらえる アメリカもわる...

と思います。 私たちはこういう世代だから

戦争のつらさがはわからない。

でも、大事な人を失うかなとみは理かん

でます。 平和っていいな!

ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

義三さんの、「きれいすぎる」が、すごく印象に残った。80さいになつた今でも、おぼえているということは、すごくさんこくだったのだらうなと思った。「リトルボーイ」という名前の原爆の、ひょう面の温度が、 $7000^{\circ}\text{C}$ ということにかぞらいた。太陽のひょう面温度よりも高い。広島のこと、この話は、なな度か聞いたことあるけど、こんなたいへんだったなんて知らなくて、びっくりした。亡くなった人たちが可愛そうだなと思った。戦争のおそろしさを知った。しゃべってる人がリアルにかつてくれて、すごくドキドキした。こわかった。「エノラゲイ」は、どうしてお母さんの名前をつかたのか気になった。お母さんが小はな少年を産んだということ？ とにかく、戦争のせいで大せいの人がたなくて、大せいの人が、家族をうけて、今も、後い症か原爆症に苦しんでいることを知って、とても悲しくなつた。戦争は、この後何年後も、わすれられることはないと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて本当に辛く悲惨な出来事だったんだなあと思ひ改めて思い心を痛めました。そしていろいろと知らなかったことを教えてくれたので、原子爆弾に興味をもちました。特に原爆の温度や、投下条件原爆雲のできる訳について興味をもちました。原爆の温度は、7000度でなんと太陽の表面温度より高いなんて、そんなもの人間がつかれるんだと思いました。直径200mの物たいが9632mの高さから落下し時速300kmで向かってくるなんて、空襲を体験したことのない当時の広島の人々は、とても不安や恐怖につつまれていたと思います。もしかしたら、そんな入まなかつたのかかもしれません。いっせいで消えてしまう命もあれば、ギリギリ生き残る命、どちらともすごく尊く、悲しいものであります。例は生き残ったとしても、人なのに人間じゃないような容姿になってしまうし、痛い本当になになになんて辛いだけの出来事でもう二度と起きないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/20

池田先生、本日は高嶺小学校で広島原爆について色々教えて下さり誠にありがとうございました。貴重な体験でした。被爆者の方々が今も原爆症で苦しんでいると聞き少しだけ原爆症について放射能について調べました。その中でも「血液を変質させる。」が一番大変だと思います。そして治療をしても傷跡が残ったり後遺症で腕が上からなくなるそうです。今も苦しんでいる人がいることを知らなかったのが「免疫力のきかけ」が出来て良かったです。これから図書館で原爆について調べて恐ろしさを調べ、今後は言葉に気をつけようと思います。あらためて戦争はやってもいけないものだと思います。今後、今よりも人に優しくしようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/20

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、戦争について、いはい知ったことがあり、学んだことがあります。そして戦争のおそろしさももっと分かりました。まず、この授業を受けて分かったことは、太陽は6000°だけと、原子爆弾の中心は7000°で太陽よりも、熱いことや威力なども知り、熱線、衝撃波放射線、の三つの事を知り、原子爆弾の名前はリトル・ボーイでそのリトルボーイを打たしたのはポール・テベツの母の名前のエノラ・ゲイという名前の由来だったり、当時の広島市の人口35万人いたが被爆者数24万人もいて、死亡者14万人もいて5人に2人が亡くなってしまうことや上昇気流で物がまい上がって雲が重なりあって、キノコ雲が出てしまう事などを学びました。あとよしろうさんの生涯を知り、17才で軍に入ったことや、爆弾がおとされる時の音の再現がびっくりしました。原爆がおとされてからも重傷の人もいて現ざいもこういように苦しんでいる人もいるから、改めて戦争のおそろしさについて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生へ。原爆のことを教  
いただきありがとうございました。ぼくは今日原爆  
の恐さや、ひびきにむねがいたかたです。  
一番心にきたことは、義三さんが歩いてる時が、  
トラックに乗っている時に戻り、樹に兵隊が  
よたけの、原爆者の言葉です。一ページでみれば、  
樹にたかたのに、ひびがはかた、こらで、かたは、  
変な感じだったと思おから、目になみだかきます。  
それとも一つあって、義三さんが原爆屋に居た  
とき、手紙に「この一言に、ぼくは原爆を体験した人  
だから、言える言葉なんだ」と思いました。  
原爆で3000人になった、3000人も、死者を増やした  
思おます。人は、い、い、消えたり、水は、ほう、ほう  
たり、そこにいった隊員は、ひびな感情だったのかで、  
悲しい、悲しいを見おきました。ほかにも、原爆のことは  
教えたいほどありますが、学んだことは、  
原爆のひびさや、現地義三さんたちの行動、感情  
などです。池田先生原爆のことを教  
いただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/20

むかしは、色々大変なんだと分か、たし、いどの所に人がうずくま、てい、ると言う話をきいて、そんなにはたいへんなんだと、び、くりしました。ちろしまけんてこんなちがいが出、てるみたいなき、を言、ていたからなんかこおくな、た。人のちがや肉がはがれ、ると言、ていたから血が出、ていると、言、ていてちろしまけんにはこお、やくるしみ、たいへん、とあるとはじめて知、た。死亡、りつもたか、いし40%もあるとくおしくおし、えてくれ、ました。風の音をして、くれたり、「ワ」み、たいなき、を言、てくれ、ました。人をほうち、するとくろくな、ると言、てい、ました。1つ1つにこ、ろをこ、めておし、えてくれ、ました。お、ずかしい所をか、いた人にし、りゃくして話、してくれ、ました。今日、だけでたく、まはな、してくれ、ました。お、むくな、たけどおし、え方がす、ごくじ、ょう、ず、でした。今日、の2、3じかん、め本、当にあり、が、とう、ご、ざ、い、ま、す。こ、れ、か、ら、も、おし、え、る、の、を、か、ん、ば、て、く、だ、さい。あり、が、とう、ご、ざ、い、ま、し、た。





## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業で感じた事考えた事は「自分が思っている以上に苦くて、つらくて悲しくて泣いていや」ということ。いやも、その十倍、百倍のことをけいけんしている。」という事です。そう思った理由は、今までも戦争や、空しゅうを受けたらどうなるのかは考えたし、授業でも何回かやりました。けれど今回みたいに実際に生きていた人の日記などを使ったお話ははじめてでした。最後の動画でも思い出すだけで泣いてしまうような、苦しみ悲しみ、つらさを感じてけいけんして、本当に大変だったんだな、て思ったからです。もちろん大変だっただけで「すむものじゃないけれど」本当にそう感じました。私達は体験できないし政治家でもないから戦争をやるかしないかも決められないけれどふだんから苦しみか悲しみ生まないよういろんな人に優しくし、ほめてあげたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

10/20

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、  
自分は被爆者ではないけれど、原爆先生の  
お話を聞いて、広島ではこんな深い出来事が  
あったのだと知り、これから先このような事が起  
こらないように、将来被爆して今もなお、  
苦しんでいる人に、声をかけて安心させてあげたい  
と思いました。

そして、この原爆「トルビー」がこんなに恐ろ  
しいか、今日初めて知りました。

本やニュースになるほど恐ろしい出来事で、  
こんなに悲しい事を知ってから先自分の心に深く  
止めていようと思いました。

そして僕は原爆投下の候補になった都府  
がもつもあって元々は最終的に候補から  
外れていた京都が原爆を投下される都府  
だったと聞いて、おどろきました。

そして最後に原爆先生のお父さんの映像を  
見て、もうこんな悲小爺で残酷なことは絶対  
に起こしたくないという気持ちで胸がいっぱいになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話を知る前は最初はアメリカでヒビかと思って  
いたけれど家で学習した時、日本は昔他の国にヒビ  
をしたからそれかかえってきたのかなとこの時思っ  
たけれど、あらためて聞いてみると昔ながら私達には関係  
のないのにどうしてヒビかを受けなければならなかったのか  
日本が昔ヒビかをしたからいかにして来たのかを  
しらないで、けどそこでやめなければヒビかはおきせん  
でしたが、平和になろうと思わなかったかもしりません  
ヒビか者だとしてなく助かるかわもつかのたなとわかしました。  
「人間ではない」と私はそれを聞いてあつとヒビかなく  
思いたけれど、それくらい悲惨な姿だったのだなと  
思いました。原爆があんなにも熱くて衝撃波  
はヤバイとは知りませんでした。もう一度とこなたと  
が起きませんように。音とか少しびびりましたけれど  
ためになりました。ありがとうございました。90分集中する  
のは少したへんでしたが集中して聞けてよかったです。  
原爆ドームのほとの名前も知れてよかったです。  
空の上の方からリトルボーイを落として風で  
あんなに飛んでしまうとは思いませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆がとて危険ということとは前から  
 知っていたが、今日いろいろな話を聞いて  
 改めて原爆の恐ろしさを知った。  
 投下をしたのが「3-29」など、原爆のエイマヨリで、  
 死亡率が「40%」など初めて知ったこともあった。  
 池田さんのお父さんが、動画の中で、  
 泣きながらしゃべっているのを見て「本当に辛い、右  
 事なんだなあ」と思った。池田さんのお父さんの  
 「綺麗持てる...」は、銃「くちなは」といふ事ではない、  
 本当は、人間の原形など、とどめていないという  
 ことだと思ふ。そういう言葉が「出てしまうほど」  
 ひどい、たと知った。火暴心地から120Mの  
 戸片で助けられた人が「いた」と聞いた時は  
 おどろいた。地面の温度が「3000°」なども  
 ビックリした。核兵器は持っているとも良い事など  
 一つもないし、危険しかないと考えた。  
 将来の人にこの話を聞かせたいと思ふと  
 分らないと思ふ。この先も原爆の恐ろしさを  
 胸に刻み込んで生きていこうと思ふ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/20

この日の原爆の授業が沢山学べたことがありました

17日は原爆の怖さ今回は3つの原爆の種類について教えてくれました。放射線、熱線、衝撃波について教えてくれました。放射線は毎分少く440mもとぶことになりました。熱線は太陽よりも熱い熱線が出ることにびっくりしました。衝撃波は広島産業奨励館の中が何もなくなりました。衝撃波があつたかと思いましたが、そして何よりも14万人もの命が原爆でなくなりました。またのはあつてはならないことです。これからはずっと原爆の怖さ、怖さを感じてこれからの人生をすごして生きていきたいです。今回は貴重な授業をしていただき本当に良かったです。今回は本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそくじや、原爆の色々なことを学びました。原爆のことを始めて知って、ほくは、ビックリしました。なぜなら原爆の温度が太陽よりあつかったり、人がいっしょんとして死んでしまったり、色々、ビックリしました。他にも、池田さんが、死体が回りに車三がっているのにもがかわらずに、消火活動やきゅうじょ活動をしているというのが、やうがんで、カッコ片があった。原爆先生の授業は、おおくわがりやすくい、こわい、おんじきを出したりして、よく伝わりました。原爆について教えてくれて、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/20

ぼくは、最初の方では原爆がおきたのは広島だけだと思っただけで長崎、小倉、他にも、候補になった都市だと、横浜、新潟、京都などもあったことを知りました。他にも原爆ドームが元はあつちの会社だったということも、本とうに体験した人と体験してないとのさがあるということもあらためて思い知りました。そして、一番おどろいたのが、600mあたりで7000°ということでした。人類が太陽のねつを越えているということこれは戦争などに使われないでこの技術も世界各国と共有されたいと思っただけでこの授業を通して、すごく今までの授業でもしかしたら一番貴重な体験をしたかもしれません。この戦争では、たくさんの命がうばわれ、いろんな人の心が食われていったでしょう。だからぼくたちは、同じことをくり返さないうように語りついでいけば、同じことはくり返されたいと思っただけで、原爆先生これからも伝えていってくださり、今日の授業では、ありがとうございます。ぼくは、今日の授業で、戦争というもののみにくさを知りました。ありがとうございました。